

右側結腸切除術を受ける患者さんまたはご家族の方へ  
臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号、令和5年3月27日一部改正）」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の連絡先へご照会ください。

[研究課題名] 腹腔鏡下右側結腸切除の安全性に影響を与える因子に関する  
前向き観察研究

[研究代表機関名・長の氏名] 東京女子医科大学病院・病院長 丸 義朗

[研究代表者名・所属] 山口 茂樹・東京女子医科大学病院  
外科学講座下部消化管外科学分野

[研究機関名・研究責任者名・機関の長の氏名]  
別紙1 参加施設リスト参照

[研究の目的] 腹腔鏡下右側結腸切除の安全性に影響を与える因子を解明するため

[研究の方法]

○対象となる患者さん

実施許可日から2026年5月31日までの期間に、研究参加施設(別紙1参照)で右側結腸癌に対し大氣的に腹腔鏡科手術を受ける予定の方

○利用する情報

施設情報（施設の種類、希望）

患者背景（診断名、年齢、性別、BMI、身体所見、既往歴・併存疾患、術前治療、腫瘍のステージ、血液検査結果、画像検査結果

周術期成績（術式、術者、手術時間、出血量、手術初見、術後合併症）

術後経過、病理組織学的所見

○送付方法

この研究は、別紙1の研究施設で実施します。上記の情報セキュリティのかかったデータベースに登録され研究事務局のある北海道大学へ収集されます。

[研究実施期間]

実施許可日～2032年5月31日（登録締切日：2026年5月31日）

（情報の利用開始：2024年4月頃）

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

2024年3月22日（第1.0版）

研究に利用する患者さんの情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる情報は削除して利用いたします。

\* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[東京女子医科大学病院（研究代表機関）の連絡先・相談窓口]

東京都新宿区河田町 8-1

東京女子医科大学 外科学講座下部消化管外科学分野 担当医師 山口 茂樹

電話：03-3353-8111 FAX：03-3357-4950

[研究事務局の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北区北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院 消化器外科 I 担当医師 市川 伸樹

電話：011-706-5927 FAX：011-717-7515

[当院（共同研究機関）の連絡先・相談窓口]

住所：千葉県松戸市和名ヶ谷 1271 番

医療機関名：医療法人社団誠馨会 新東京病院 担当医師：松本 寛

電話：047-711-8700 FAX：047-392-8718

## 腹腔鏡下大腸切除研究会 プロジェクト研究

「腹腔鏡下右側結腸切除の安全性に影響を与える因子に関する前向き観察研究」

## 参加施設リスト

(参加確定順に記載 敬称略)

	施設名	施設長	研究責任者
1	東京女子医科大学外科学講座下部消化管外科学分野	丸 義朗	山口茂樹
2	北海道大学病院 消化器外科 I	渥美達也	市川伸樹
3	弘前大学医学部附属病院 消化器外科	袴田健一	三浦卓也
4	金沢大学附属病院 消化管外科	蒲田敏文	稲木紀幸
5	香川大学医学部附属病院 消化器外科	門脇則光	近藤彰宏
6	総合南東北病院 外科	寺西寧	外館幸敏

注： 腹腔鏡下大腸切除研究会参加施設を試験参加の有資格とする。

各施設の研究体制は、各施設での施設長実施許可時資料にて詳細を規定し確定とする。